

平成25年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 28

千葉県立船橋東高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

学業成績・人物共に優れ、本校を志願する動機及び理由が明確であり、かつ、スポーツ活動・文化活動・生徒会活動等において優れた実績を有し、入学後もその活動を継続する強い意志がある者

2 選抜資料

(1) 学力検査	県下一斉に同一条件で行う学力検査の成績
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書の記載事項
(3) 面接検査	面接検査の評価
(4) 志願理由書	志願者が直筆した「志願理由」「自己アピール」の内容

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点	① 5教科の得点(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。 ② 10点未満の教科が1科目以上ある場合、審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で算出した数値を2倍して評価する。
イ 出欠の記録 特別活動の記録 部活動等の記録 総合所見	以下の①～⑥の項目に挙げた記載がある場合、それらの記載を合計10点満点で評価する。 ① 生徒会本部役員と部活動の部長を評価する ② 運動系部活動は、県大会出場以上を評価する ③ 音楽系部活は、本選出場以上を評価する ④ 資格は、英検準2級以上、漢検2級以上を評価する ⑤ 3年間欠席0を評価する ⑥ その他、特に優れたものについて評価する 欠席日数については、総合的に判定するときの資料とする。 中学3年間で30日以上欠席がある場合、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○の数については総合的に判定するときの資料とする。
エ その他の記載事項	問題となる記載については、総合的に判定するときの資料とする。

(3) 面接検査

評価項目	評価基準
服装・態度・目的意識・ 表現力・積極性	原則4人1組の集団、概ね10分間で左記評価項目に沿って面接検査を実施する。2名の面接官が総合的に判断し、それぞれA・B・Cの3段階で評価する。 その評価については、総合的に判定するときの資料とする。 面接の評価がCCである場合、審議の対象とする。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
志願理由	本校の入学意思について確認し、総合的に判定するときの資料とする。
自己アピール	記載してある事柄について、総合的に判定するときの資料とする。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、「学力検査の成績」、「調査書の評価」、「面接の評価」等を総合的に判定して入学者の選抜を行う。

ア 学力検査の得点と調査書の得点（必修教科の評定の全学年の計を基に算式1で求めた値を2倍した得点及び特別活動や部活動及び資格等に関する評価の得点）の総合計点により順位を付け、面接の評価・行動の記録・欠席日数等を参考にし、以下の【審議の対象とする者】について慎重に審議しながら、入学許可候補者を内定する。

【審議の対象とする者】

- ① 学力検査の個々の得点に10点未満の教科がある
- ② 面接の評価がC Cである
- ③ 中学3年間で30日以上欠席がある
- ④ 調査書記載内容等に問題となる点がある
- ⑤ 検査当日の行動に問題となる点がある。

イ 上記で決まらなかった者については、「学力検査の合計点」を最優先として、続けて「調査書の得点」、「面接検査の評価」、「調査書の行動の記録」、「3年間の欠席日数」の順で順位を付け、入学許可候補者内定者とする。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取扱をすることがないように十分留意する。

5 その他

- ① 過年度生については、個人面談を行い、個別に話を聞く機会を設ける。
- ② 本校では、千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に定められている出願書類等以外の書類の提出は求めない。